

第97回メーデー気仙沼地域大会

日時：2026年4月29日（水）11時開会

会場：サンマリン気仙沼ホテル観洋

宮城県内の第97回メーデー大会は、4月29日（水）に宮城県大会（仙台市）、石巻地方大会（石巻市）、仙南地方大会（大河原町）、塩釜地方大会（塩竈市）、大崎地方大会（大崎市）、5月1日（金）には仙北地域大会（登米市）が開催され、本日の気仙沼地域大会を含めて、県内7会場に約4,500人の働く仲間が結集します。

メーデーは、労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大はもとより、民主主義の発展、国際連帯、恒久平和の実現を求める「労働者の祭典」です。内外の情勢が不確実な時こそ、あらためてメーデーの意義を確認し、働くことを軸とする安心社会に向けて、ともに進んでいこうではありませんか。今こそ、働く仲間の力を結集して「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざしていきましょう!!



働くことを軸とする安心社会とは

働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通じて社会に参加でき、社会的・経済的に自立することを軸とし、それを相互に支え合い、自己実現に挑戦できるセーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型の社会であり、加えて「持続可能性」と「包摂」を基底に置き、年齢や性、国籍の違い、障がいの有無などに関わらず多様性を受け入れ、互いに認め合い誰一人取り残されることのない社会をいいます。

メーデーの始まり

8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために

メーデーは1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために」を求めてストライキに立ち上がったのが起源です。当時、米国の労働者は長時間労働と低賃金に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求であったのです。

これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、1890年5月1日、第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。

日本では1920年（大正9年）5月2日、第1回メーデーが東京・上野公園で開催。それ以降、毎年開催されてきました。しかし、軍国主義の高まりの中、1936年（昭和11年）の「2.26事件」を契機に、メーデーは全面禁止されました。

第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再開。労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、世界の恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。

現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその想いを受け継ぎつつ、働く仲間とお互いをねぎらい、讃え合いながら、家族や地域のみならずにも楽しんでもらえる一大イベントとして全国各地で開かれています。

連合は、5月1日を祝日にするよう求めています。

第97回メーデースローガン

対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してらせる社会を！

「オープニング」

11:00 シンガーソングライター 熊谷育美さんによるミニライブ

「式典」

11:30 開会宣言

議長団選出

実行委員長挨拶

来賓紹介・挨拶

スローガン上程、採択

メーデー宣言（案）上程、採択

議長団退任

団結がんばろう

12:20 式典終了

「おたのしみ抽選会」

12:25 抽選会

閉会挨拶

13:00 閉会（予定）



※多少時間が前後する場合がありますので、ご了承願います。

祝 第97回メーデー気仙沼地域大会

メーデー協力御礼

第97回メーデー気仙沼地域大会は、第97回メーデー宮城県大会実行委員会からの交付金で運営しています。

東北労働金庫気仙沼支店様、こくみん共済coop宮城推進本部石巻支所様より、ご祝儀を頂戴しております。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

《東北労働金庫気仙沼支店》

給与振込 & 年金振込
プレミアムキャンペーン2026

第1弾 2026.2.1日～3.31火
第2弾 2026.4.1水～9.30水
第3弾 2026.10.1木～2027.3.31水

給与振込、年金振込をご利用の方にプレミアムなプレゼントをご用意！
すでにご利用いただいている方も対象です！

プレゼントのお受取りには、対象取引やろうきんアプリからのエントリー等、各種条件がございます。
キャンペーンについて詳しくは、こちらの二次元コードよりご確認ください。

《こくみん共済coop宮城推進本部石巻支所》

無料 登録不要

お住まいの
地盤診断サービス

地震の揺れ・液状化・浸水の
可能性など、すぐわかる

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

第97回メーデー気仙沼地域大会 メーデー宣言(案)

本日、私たちは第97回メーデー気仙沼地域大会を開催した。1920年に第1回メーデーを開催して以来、私たちは、労働者の地位や労働条件の向上にとどまらず、人権や労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の実現を訴えてきた。

東日本大震災の発生から15年、熊本地震から10年、能登半島地震から2年が経過した。改めて犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、いまだ避難生活を続けておられる方々に、心よりお見舞いを申し上げる。地震への備えはもとより、激甚化・頻発化する気象災害に対する防災・減災の取り組みを一層強化するとともに、支え合い・助け合いの輪を広げていく。

国際社会では、国連を中心とする秩序や国連憲章が蔑ろにされ、多国間主義や国際協調が揺らぎ、自国の利益だけを優先する動きが強まる中で、対立と分断が進んでいる。ミャンマーやウクライナ、中東をはじめとする各地では紛争や軍拡が続き、民主主義や人権が脅かされる状況も深刻化している。私たちは、「対話による平和と真の民主主義なくして労働運動なし」を深く胸に刻み、核兵器の廃絶と恒久平和の実現をめざし、世界の働く仲間と連帯して平和運動を力強く進めていく。

私たちは、すべての働く者のくらしの向上にこだわり、2026春季生活闘争を展開している。物価高により実質賃金は低迷し、格差も拡大している。労務費を含む適切な価格転嫁と適正取引を実現し、持続的な賃上げと格差是正を実現しなければならない。

「働き方改革」の見直しが議論されている。過労死等が依然としてなくなる実態をふまえれば、長時間労働の是正、労働時間の上限規制の強化こそが求められている。長時間労働を助長しかねない制度の拡充・緩和は認められない。働く者のための真の働き方改革の実現に向けて、引き続き強力に取り組んでいく。

私たちは、平和と人権が尊重され、多様性を認め合い、すべての働く仲間が笑顔で安心して働き、くらせる社会の実現に向け、集団的労使関係を強化・構築するとともに、働く者・生活者を優先する政策の実現を求める。

今こそ、連帯の力によって、誰一人取り残されることのない社会を築いていこう！

対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来
真の働き方改革で、安心してくらせる社会を！
～東日本大震災を語り継ごう～

以上、ここに宣言する。

2026年4月29日
第97回メーデー気仙沼地域大会